



メインシナリオ

実線は、短期のトレンドを示す5日移動平均線を1/28に上抜け、切り返しの動きとなっています。5日・21日移動平均線は収束しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。先週の値動きから導き出した計算値(54,388)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1/21安値(51,911)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ

予想レンジの下限(51,900)を下抜けた場合。この場合は1/8安値(51,149)を試す展開が考えられます。

先週の主な国内経済指標			先週の相場表							
発表 時刻	イベント	結果	日付	始値	高値	安値	終値	前日比	金利	配当
1/30 8:30	12月失業率	2.60%	1/26	52408	53253	52280	52664	-306	-108	0
1/30 8:30	12月有効求人倍率	1.19	1/27	52704	53463	52688	52919	255	-108	0
1/30 8:50	12月鉱工業生産(前年比)	2.60%	1/28	53040	53933	52896	53776	857	-331	241
今週の主な国内経済指標			1/29	53990	54197	52488	53403	-373	-109	0
発表 時刻	イベント	予想	1/30	53313	53873	52994	53530	127	-110	0
2/6 14:00	12月景気先行指数	109.8								
2/6 14:00	12月景気一致指数	114.4								
-	-	-								

NYダウ(つなぎ)【逆張り方針】

予想レンジ ▶ 48,000~49,100



メインシナリオ

実線は、短期のトレンドを示す5日移動平均線を1/27に下抜け、上値の重い動きとなっています。5日移動平均線は下降、21日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。5日移動平均線(49,091)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、先週の値動きから導き出した計算値(48,013)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ

予想レンジの下限(48,000)を下抜けた場合。この場合は節目47,600円を試す展開が考えられます。

先週の主な国内経済指標

発表 時刻	イベント	結果
1/29 3:00	FOMC政策金利発表	3.50~3.75%
1/29 22:30	11月貿易収支	-568億USD
1/30 22:30	12月生産者物価指数(前年比)	3.00%

先週の 相場表

日付	始値	高値	安値	終値	前日比	金利	配当
1/26	48919	49485	48877	49427	325	-59	92
1/27	49239	49404	48872	49011	-416	-59	0
1/28	49004	49158	48915	49041	30	-177	0
1/29	48939	49316	48601	49069	28	-59	65
1/30	48958	49050	48470	48901	-168	-59	0

今週の主な国内経済指標

発表 時刻	イベント	予想
2/3 0:00	1月ISM製造業景況指数	48.5
2/5 0:00	1月ISM非製造業景況指数	53.5
2/6 22:30	1月失業率	4.40%